

建築主様は施工業者様にご記入いただくよう御依頼をお願いします。

家屋に関する調査書

1. 施工業者

_____ TEL () _____

2. 建築主

住 所 _____

氏 名 _____ TEL () _____

3. 総請負金額（外構工事にかかるものを除く）

_____ 円

4. 使用材料等

項 目	記入欄		
ドアホン	☐ カメラあり ☐ カメラなし（通話のみ） ☐ ブザーのみ		
ユニットバス寸法	☐ 160cm×160cm ☐ 170cm×170cm ☐ その他（ cm× cm）		
給湯器	☐ ガス・石油式 追い焚き機能(☐ 有・ ☐ 無) [kW] ☐ 貯湯式 容量(L) (☐ 小型電気温水器)		
主要な柱寸法	cm× cm (cm)	備考	丸太の場合は径、非木造は主要鉄骨の厚
フローリング	☐ 単層 ☐ 複層	備考	
断熱材 (種類・厚み・熱伝導率・施工箇所 の順に記入)	屋根	()(mm)(W/(m・K))(施工箇所)	
	外壁	()(mm)(W/(m・K))(施工箇所)	
	基礎	()(mm)(W/(m・K))(施工箇所)	
	天井	()(mm)(W/(m・K))(施工箇所)	
	内壁	()(mm)(W/(m・K))(施工箇所)	
	床	()(mm)(W/(m・K))(施工箇所)	
記入例	内壁	住宅用グラスウール 16K (100 mm) (0.05 W/(m・K) 施工箇所 1Fのみ	
換気設備 (大部分を占めるもの)	☐ 一種換気（ダクト ☐ 有 ☐ 無） 全熱交換器（ ☐ 有 ☐ 無 ）		
	☐ 二種または三種換気（ダクト ☐ 有 ☐ 無） ダクトに関係しない換気扇、給換気口の個数 ケ（レンジフードファン除く）		
	☐ 換気扇・換気口のみ		
床暖房（ある場合）	電気式 ☐ 温水式 ☐ (熱源は中央式ボイラー併用)	設置床面積(m ²)	

※使用材料等種別について、部分的に使用材料が異なる場合は、家屋の大部分を占める使用材料等にチェック☑、記入して下さい。

※該当設備が無い部分は未記入で結構です。

非木造家屋の場合は、裏面も記入
くださいますようお願いします。

非木造家屋の場合はこちらも施工業者様にご記入いただくよう御依頼をお願いします。

家屋に関する調査書（非木造）

5. 各主体構造部等について

項 目	記入欄（カッコがある場合には厚みに○をしてください）
主体構造部 （軸部構造） ※主要柱・梁等	☐鉄骨・鉄筋コンクリート造 ☐鉄筋コンクリート造 ☐鉄骨造 ☐軽量鉄骨造（軽量形鋼を用いたもの） ☐その他（ ☐加工（錆止、亜鉛めっき、その他 ）
屋根構造	陸屋根 ☐鉄筋コンクリート造 ☐気泡コンクリート板（150 mm・125 mm・100 mm・75 mm） ☐プレキャストコンクリート板（100 mm・40 mm^{リブ}付） ☐デッキプレート（2.3 mm・1.6 mm・1.2 mm） ☐キーストンプレート（1.2 mm・0.8 mm） 勾配屋根 ☐鉄骨造 ☐軽量鉄骨造 ☐木造 ☐その他（資材： ）、（厚み： ）
床構造	1 階、地下、2 階以上で異なる場合は空欄に記入してください。 ☐鉄筋コンクリート造 ☐束立床 ☐気泡コンクリート板（150 mm・125 mm・100 mm・75 mm） ☐プレキャストコンクリート板（100 mm・40 mm^{リブ}付） ☐デッキプレート（2.3 mm・1.6 mm） ☐キーストンプレート（1.2 mm・0.8 mm） ☐コンクリート打（1.6 mm^{デッキ捨型}枠・1.2 mm^{キーストン捨型}枠） ☐コンクリート叩 ☐その他（資材： ）、（厚み： ）
外周壁骨組	☐主体構造部と同じ ☐コンクリートブロック造（150 mm・100 mm）（化粧 ☐あり ☐なし） ☐気泡コンクリート板（150 mm・125 mm・100 mm） ☐プレキャストコンクリート板（100 mm・40 mm^{リブ}付） ☐木製パネル ☐その他（資材： ）、（厚み： ）
間仕切骨組 （張壁部分間仕切）	☐気泡コンクリート板（150 mm・125 mm・100 mm・75 mm・50 mm） ☐木製パネル ☐その他（資材： ）、（厚み： ）
基礎工事 ※ある場合は ご記入ください	根切工事 根切深さ（ ）m 根切土量（ ）t、埋戻土量（ ）t 杭打地業（※杭の種類 ☐既成杭 ☐場所打コンクリート） 末口径（ ）cm、長さ（ ）m 施工本数（ ）本

※ご記入いただきありがとうございます。